

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 10市民生活課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	8198	事務事業コード	1033
事務事業名	看護師等確保対策事業			開始年度	平成16	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し		例規等	佐渡市看護師等就業定着支援補助金交付要綱 佐渡市看護師等就業支援事業補助金交付要綱		
将来ビジョン	4. 安全・安心な地域づくり (2)医療・福祉・介護体制の整備						H25: 重点●政策○	●
H26施政方針	2. 人材育成・確保対策 (2)人材の確保						H26: 重点●政策○	●
H27施政方針	1. 人口減少対策 (1)若者の定着支援						H27: 重点●政策○	●
事業概要	離島という条件から、医師や看護師等の就職先として ●医師確保対策事業 県医師派遣要請 医師修学資金貸与事業 ●医療技術者奨学資金貸付事業 入学金の5分の4、授業料の5分の4、月額貸与金5万円 ●看護師等就業定着支援事業 U・ターンの看護師等(看護師、准看護師、助産師、保健師)に住宅費を助成し、島外からの看護師を確保する。1ヶ月当り助成限度額20,000円、通算5年間 ●看護師等就業支援事業 市内の病院に就職するために施設見学、面接をした場合の旅費補助(見学2万上限、面接1万上限の補助)、また就職した場合は、引っ越し等費用補助として10万円を助成する。							
対象	医師並びに医療技術者							
意図(対象をどのようにしたいか)	市内の医師並びに医療技術者を確保する。							

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
定着率		%	83	85	83	85	85	85
算式	当該年度継続交付決定数/前年度総交付決定数							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H25決算額	H26決算額		H27当初予算額	H28以降の予算の方向性	重点細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値	事業の方向性	
1	医師確保対策事業			0	0		0	予算 不要	
	指標	県医師派遣数	人	2	2	2	2	事業 維持	
2	医療技術者奨学金貸与			2,800	3,900		7,160	予算 減額	
	指標	医療技術者奨学金利用者数	人	2	2	3	5	事業 維持	
3	看護師等就業定着支援事業			2,471	2,615		4,800	予算 維持	
	指標	利用者数	人	12	18	15	20	事業 維持	
4	看護師等就業支援事業			-	2,980		2,933	予算 維持	
	指標	利用人数	人	-	30	35	40	事業 維持	
事業費の合計(千円)				5,271	9,495		14,893		
財源内訳				国庫支出金	0	0	0		
				県支出金	0	0	0		
				地方債	0	0	0		
				その他	2,271	720	10,416		
				一般財源	3,000	8,775	4,477		

Check

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A: 適正である B: 検討の余地あり C: 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	医師確保対策事業	A	A	A	県派遣医師は引き続き要望していく。 平成17年度から参加した新潟県医師養成修学資金貸与事業において、1名の医師が平成28年度十日町市、平成29年度佐渡市、平成30年度糸魚川市に配置されるが、詳細が未だ決定していないため、県及び3市の連絡調整を密にとる必要がある。
2	医療技術者奨学金貸与	A	A	A	返還金で未収がある。
3	看護師等就業定着支援事業	B	A	A	関連する病院の事務員と連携を取って、看護職員に対するの通知作業を効率化している。

4	看護師等就業支援事業	B	A	A	関連する病院の事務員と連携を取って、看護職員に対するの通知作業を効率化している。
---	------------	---	---	---	--

Action	◆今後の事務事業の方向性◆				
---------------	---------------	--	--	--	--

評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	医師看護師不足は、依然として改善状況とならない。			